



[令和7年度入学試験問題：後期]

造 形 実 技

(120 分)

環 境 科 学 部

環境建築デザイン学科

注 意 事 項

1. 解答開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
また、解答開始の合図があるまで、筆記用具を使用してはいけません。
2. 問題は1題のみで1ページです。
3. 配付物は以下のものです。
 - a. 問題冊子
 - b. デッサンボード1枚
 - c. 下書き用紙(A3用紙・2枚)
4. 提出はデッサンボード1枚です。縦・横いずれの向きに用いてもかまいません。
5. 受験番号と氏名は、デッサンボード裏面の記入欄に書きなさい。裏面には解答を描かないこと。
6. 下書き用紙(A3用紙・2枚)は自由に使ってよい。
7. 描画には黒鉛筆・消しゴムのみ使用すること。定規・コンパスなどを使用してはいけません。ただし、羽根ぼうきまたは製図用ブラシは使用できます。鉛筆削り、カッターは鉛筆を削る場合に限って使用できます。
8. 試験終了後、下書き用紙と問題冊子は持ち帰ってください。

問題

「立体 A」1 個, 「立体 B」3 個を, 全て用いて平坦な地面の上に空間を構成せよ。解答にあたっては, 下記の各立体の仕様をふまえ, 手順の指示に従いデッサンボードに描け。問題・仕様・手順に記されていないことについては自由に構想してよい。

<「立体 A」の仕様>

- ・直方体の形をした骨組みで, 「立体 A」の大きさは $4\text{ m} \times 4\text{ m} \times 6.5\text{ m}$ 。
- ・6 面のうち, いずれか 1 面に, 面材が貼られている。他の 5 面には貼られていない。

<「立体 B」の仕様>

- ・立方体の形をした骨組みで, 「立体 B」1 個の大きさは $2.5\text{ m} \times 2.5\text{ m} \times 2.5\text{ m}$ 。
- ・6 面のうち, いずれか 1 面に, 面材が貼られている。他の 5 面には貼られていない。

<手順 1>

以上のような仕様をもった「立体 A」1 個, 「立体 B」3 個を, 全て用いて, 平坦な地面の上に空間を構成する。

まず, 「立体 A」1 個, 「立体 B」3 個の配置が分かるように, 真上から見た図をデッサンボードに描け。なお, 各立体の部材の, 厚さや太さを考慮して描け。

<手順 2>

手順 1 で構成した空間を, 真上以外の視点から, デッサンボードに描け。描画にあたっては, 構成した空間の意図や特徴を表すうえで, ふさわしい視点から描くこと。また, 必ず 2 人以上の人物を添え, 構成した空間での様子を描け。なお, 各立体の部材の, 厚さや太さを考慮して描け。

<手順 3>

描いた空間にタイトルをつけ, デッサンボード内に記せ。タイトルもプレゼンテーションの一部と考え, 適切に表現せよ。